



長崎ブランドが  
見つかる地図

長崎銘品

おみやげマップ

NAGASAKI SPECIALTY  
SOUVENIRS MAP



ちゃんぽん・  
皿うどん

今や長崎の代名詞として全国に広まったちゃんぽんは、明治時代、長崎で料理店を営む中国人が、貧しい中国人留学生に安価で栄養価の高い料理をふるまうために考案されたと言われていました。また汁なしちゃんぽんとして、皿うどんも生まれました。発祥の地 長崎で作られるちゃんぽん・皿うどんは、長崎が誇るブランド品です。



海外との交流が育んだ  
豊かな伝統文化。  
受け継がれてきた食やモノには  
“長崎らしさ”があふれています。

【掲載絵図】円山応挙《長崎港之図》（所蔵：長崎歴史文化博物館）

「長崎市ブランド振興会」とは？

江戸時代に国外に開かれた唯一の国際貿易港として栄え、ポルトガルやオランダ、中国などの諸外国との交流から生まれた文化や伝統が伝わる、異国情緒豊かな長崎。お土産にオススメしたい、この地ならではの特別な銘品の数々をご紹介します。

Nagasaki Brand Promotion Association



水産加工品

日本本土最西端の長崎には、対馬海流に乗って、様々な魚が回遊しており、魚種の豊富さ、漁獲量は全国上位、国内随一の水産都市です。一年中、新鮮で豊富な魚が手に入る長崎では、贅沢に、旬の魚を加工品にしています。美味しい魚から作られる長崎の水産加工品は、日本屈指のブランド品です。



からすみ  
日本三大珍味の一つ、「長崎からすみ」。ボラの卵巣を塩漬け・乾燥させた珍味・酒肴で、海のチズという異称も。コク深い味わいは、お酒によく合います。

干物  
魚種・漁獲量が豊かな長崎。多様で高品質な旬の魚が手に入るため、新鮮で味わい深い干物をはじめとした様々な美味しい水産加工品が生産されています。

かまぼこ  
日本「かまぼこを食べる長崎」「長崎かんぼこ」という愛称も。魚種の多さを活かした様々な魚肉をふんだんに使ったかんぼこは、まさに《海の恵み》。長崎おでんは「かんぼことおでん」がストマッチ。

長崎 鮮

うまけりゃさしみが

どうしたってうまい

#さしみシティ

NAGASAKI QUALITY

お魚食べなきゃ帰れない

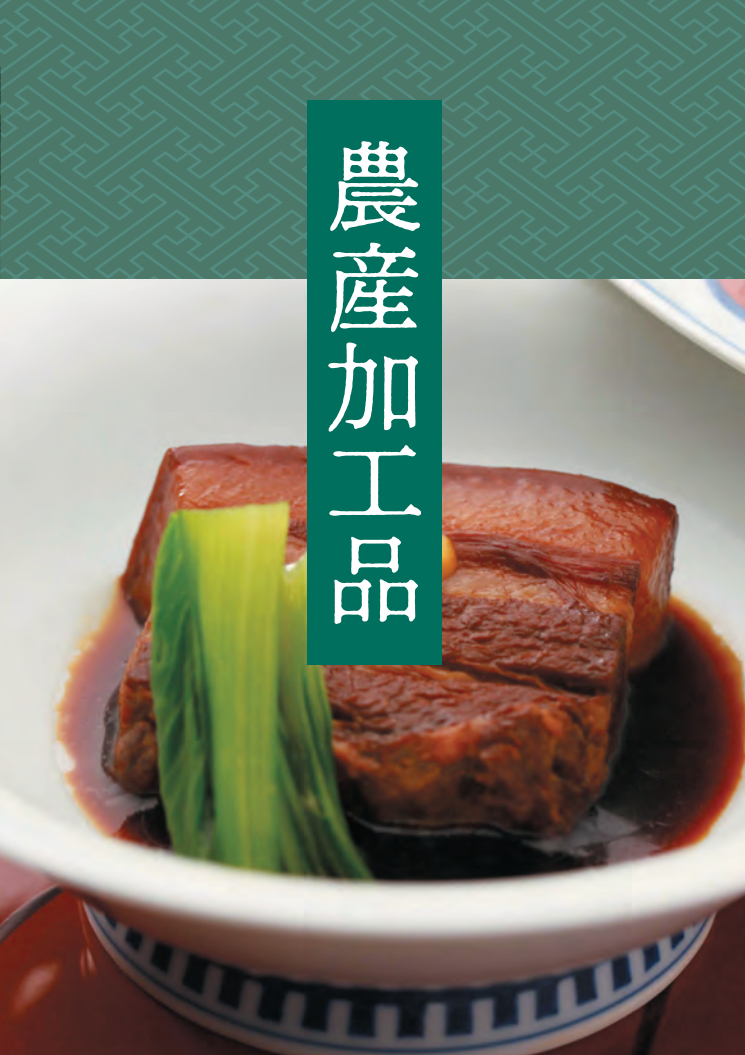
長崎

魚種・漁獲量が日本トップクラス。一年中、様々な旬の魚を食べられる《最鮮端》のさしみシティ。長崎。是非、ご賞味あれ。



お菓子

砂糖は、鎖国時代に唯一の国際貿易港だった長崎から日本全国へ広がりました。砂糖が豊富にあり、世界中から菓子作りの技法が伝わる長崎だからこそ甘くて美味しいお菓子が数多く生まれました。現在では、伝統のお菓子から日々生まれる新しいお菓子まで、様々なお菓子が、長崎の人々の生活を甘く彩っています。長崎のお菓子は、誰もが認めるブランド品です。



農産加工品

鎖国時代の出島に、それまで日本になかった新しい食材、加工技術が次々と伝えられたことから、長崎の地には独自の食文化が根付いてきました。長崎和華蘭文化と言いますが、和食・中華・洋食まで様々な食材と加工技術が織りなす農産加工品も今も昔も永く愛されるブランド品です。



カステラ

日本遺産 砂糖文化を広めた長崎街道（シニガエロード）

海外貿易の窓口であった長崎と小倉を結ぶ長崎街道沿いでは、砂糖や外国由来のお菓子が数多く流入したことで、各地の文化と風土を取り入れた独特の食文化が花開き、個性あふれる砂糖文化・菓子文化が根付きました。そのため、長崎街道は砂糖の道「シニガエロード」と呼ばれ、現在もなお、その技と伝統の味が受け継がれています。このストーリーは、令和二年に日本遺産に認定されました。

シニガエロード



角煮まん

長崎和華蘭料理のフルコース、卓袱料理のメインディッシュ「東坡肉（トンポロ）」を手軽に食べられるように、ふわとろした生地にトロトロの角煮をはさんだ中華まんは、食歩きやお土産にも大人気です。

緑茶

釜炒り茶は、江戸時代 中国から長崎に渡った隠元禅師によって伝承され、庶民の飲み物として普及しました。長崎産茶は、蒸し製玉緑茶が主流。勾玉のようにぐりぐりと丸まった茶葉、ふくよかな味と香りが特徴です。

長崎和牛 出島ばらいろ

江戸時代、日本では日常的に肉を食べる習慣はありませんでしたが、出島オランダ商館に住む外国人にとっては牛肉は当然の食事でした。これは後の日本の食肉文化の流行や、長崎和牛「出島ばらいろ」が生まれるルーツとなっています。薔薇の花の色を連想させる鮮紅色の肉色やバラ肉が厚いという特徴から名付けられた「出島ばらいろ」。赤肉と霜降りのバランスがよく A4 等級以上の発生率が 9 割を超えるなど、高い品質を誇る市内産のブランド和牛です。

観光情報等のご案内 information

長崎公式観光サイト  
travel nagasaki  
https://www.at-nagasaki.jp

「ながさき」を歩こう！  
長崎さるく  
https://saruku.nagasaki-visit.or.jp

長崎市観光情報サイト  
「バリアフリー情報」  
https://www.at-nagasaki.jp/barrierfree

がんばらば長崎市応援寄附金  
ふるさと納税ポータルサイト  
https://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/130000/138000/p030330.html

Nagasaki Brand Promotion Association

長崎市ブランド振興会  
【事務局】  
長崎市魚の町 4 番 1 号 14 階  
長崎市経済産業部 商業振興課  
Tel.095-829-1150 fax.095-829-1151  
E-mail:shogyo@city.nagasaki.lg.jp

https://n-brand.net/  
長崎市ブランド振興会 検索

マップ発行年月 | 令和 7 年 3 月



工芸品・日用品

鎖国時代に唯一、南蛮船が行き来した歴史を持つ長崎は、真珠やべっ甲といった宝飾品などをはじめとして、モノづくりの知識や技術に大きな影響を受けました。長崎の人々は東洋・西洋の文化にふれる機会が多く、モノへの関心も一層高いものがありました。そんな長崎の人々に好まれ、選ばれてきた伝統のある長崎の工芸品・日用品は、高品質なブランド品です。



